

# 選択問題紙

経済学部1・2部  
人文学部1・2部（英米文化学科）

2024年2月9日

10:00～11:00 (60分)

## 注意事項

— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 —

- 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

受験する学部（1・2部の区別を含む）に該当する問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日本史B	2～8	水色
世界史B	10～16	緑色
地理B	18～30	紫色
政治・経済	32～42	桃色
数学（経済学部1部）	44～48	黄色
数学（経済学部2部）	44～46	灰色

- 解答用紙は1枚だけ提出すること。2枚以上提出した場合にはすべて無効となる。

- 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。

- 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。

試験終了まで退室してはいけない。

- 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。 —

- 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

1部受験者は問題①, ②が必須で、問題③, ④, ⑤については、これらの中から1問を選択し、解答用紙の□の中に選択した問題の番号を記入すること。

2部受験者は問題①, ②, ③の全問が必須である。

## 日本史B

1

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

縄文時代の人々は、<sup>1</sup>豈穴住居や貝塚からなる集落で定着的な暮らしを営み、狩猟漁労などの技術を高度に発展させた。さらに、<sup>2</sup>植物の管理や原始的な農耕も行っていた可能性も指摘されている。縄文時代の終わりころ、大陸からの影響で北部九州を中心に本格的な水稻農耕が導入され、紀元前4世紀ころには弥生時代がはじまる。しかし、<sup>3</sup>水稻農耕は、北海道や南西諸島には伝わらなかった。

弥生時代には、赤焼きの<sup>4</sup>弥生土器のほか、<sup>5</sup>石製の稻の穂摘み具や木材伐採用・加工用の磨製石斧が普及するとともに、<sup>6</sup>銅と錫の合金や鉄などの金属器が生産された。さらには、<sup>7</sup>穀物を貯える建築物が登場し、蓄積された余剰生産物をめぐって<sup>8</sup>戦いも生じた。強力な集落は次第に周囲の集落を統合し、各地に<sup>9</sup>政治的なまとまりが出現することとなった。これらの支配者たちは、大型の墳丘墓に多量の副葬品とともに埋葬されることがあり、身分や貧富の差が生じたことを示している。

問1 1877年にモースが発見、発掘調査した現在の東京都にある貝塚の名称を答えなさい。

問2 三内丸山遺跡では、野生のトチやクルミを利用するほか、食用になる実（堅果類）をもたらす林を管理していたとされる。この植物の名称を答えなさい。

問3 このうち、北海道の食料採集文化を何と呼ぶか、3字で答えなさい。

問4 弥生土器は、貯蔵用・煮炊き用・盛りつけ用の3種がセットで使われた。その組み合わせとして適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 壺・甕・高杯 イ. 壺・鍋・片口 ウ. 鉢・羽釜・皿 エ. 鉢・甕・椀

問5 この道具の名称を答えなさい。

問6 この合金名を答えなさい。

問7 この建築物を4字で答えなさい。

問8 この戦いに備えるために、深いほりや土壘をめぐらしてつくられた集落を2字で答えなさい。

問9 このまとまりを2字で答えなさい。

**2**

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

源頼朝は、平氏政権<sup>1</sup>打倒の兵を挙げると、鎌倉を根拠地として広く主従関係の確立につとめ、関東の荘園・公領を支配して東国武士らの所領支配を保障していった。1183年には平氏の都落ちのあと、(　)<sup>2</sup>法皇と交渉して東海・東山両道の東国支配権を獲得した。ついで1185年には京都に軍勢を送って、弟義経に自分の追討を命じた法皇にせまり、諸国に守護を、荘園や公領には地頭<sup>3</sup>をそれぞれ任命する権利や、諸国の国衙の実権を握る在庁官人を支配する権利などを獲得した。その後、頼朝は逃亡した義経をかくまつとして奥州藤原氏<sup>4</sup>を滅ぼすと、1190年に右近衛大将、1192年には征夷大將軍に任せられた。

鎌倉幕府の支配機構は簡素で実務的なものであった。鎌倉<sup>5</sup>には中央機関として一般政務や財政事務をつかさどる（a）、御家人を組織し統制する（b）、裁判事務を担当する（c）などがおかれた。また、地方には、守護と地頭がおかれた。このうち守護は、原則として各國に一人ずつ、おもに東国出身の有力御家人が任命された。守護は、(　)<sup>6</sup>を基本的権限として有し、国内の御家人を指揮して平時には治安維持と警察権の行使にあたり、戦時には国内の武士を統率した。また在庁官人を支配し、とくに東国では国衙の行政事務を引き継ぎ、地方行政官としての役割も果たした。

幕府<sup>7</sup>の支配は、将軍と御家人との主従関係を基礎においていた。将軍は主人として御家人に対しておもに地頭に任命することによって先祖伝来の所領の支配を保障したり、新たな所領を与えた。この御恩に対して御家人は、戦時には軍役を、平時には京都大番役や幕府御所を警護する鎌倉番役などをつとめて従者として奉公した。

東国は実質上、幕府の支配地域で、幕府が行政・裁判権を握り、そのほかの地方でも国司の支配下にある国衙の任務が守護を通じて幕府に吸収されていった。しかし、鎌倉時代は、京都の朝廷や貴族・大寺社を中心とする荘園領主の力がまだ強く残っており、政治の面でも経済の面でも、公武の二元支配を特徴としていた。朝廷は、国司を任命して全国の一般行政を統轄し、貴族・大寺社も受領や荘園領主として、土地からの収益の多くを握っていたからである。さらに将軍である頼朝自身も、多くの知行国<sup>8</sup>や平家没官領を含む大量の荘園を所有しており、それが幕府の経済的基盤となっていた。すなわち、院政期以来の荘園・公領制<sup>9</sup>といふ土地の領有体制は依然として続いていたのである。

問1 平氏政権に関する説明文として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 平清盛は、保元・平治の乱に勝利して地位と権力を高め、太政大臣にまでのぼりつめた。
- イ. 平氏は、治承・寿永の乱において、一の谷・屋島の合戦で相次いで敗れ、1185年に壇の浦の戦いで滅亡した。
- ウ. 平清盛は、父忠盛以来の日宋貿易に力を入れたが、宋が金に圧迫されて南宋となってからは、貿易が衰退した。
- エ. 平清盛は、娘徳子を高倉天皇の中宮に入れ、その子である安徳天皇を即位させ、外戚として威勢を振るった。

# 日

問2 空欄に適する語を答えなさい。

問3 地頭についての説明として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 源頼朝は、当所、平家没官領を中心とする謀反人の所領に限定して地頭を設置した。

イ. 地頭は荘郷地頭とも呼ばれた。

ウ. 従来の下司などの莊官は、地頭の設置によって没落した。

エ. 地頭は、年貢の徵収・納入や土地の管理、治安維持を任務としていた。

オ. 平清盛は各地で成長した武士団の一部を莊園や公領の現地支配者として地頭に任命した。

問4 奥州藤原氏の祖を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 藤原泰衡 イ. 藤原基衡 ウ. 藤原秀衡 エ. 藤原信頼 オ. 藤原清衡

問5 空欄 a・b・c にあてはまる組織の順番を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 侍所－政所－問注所 イ. 政所－侍所－問注所 ウ. 侍所－問注所－政所

エ. 政所－問注所－侍所 オ. 問注所－侍所－政所

問6 大番催促、謀叛人・殺害人の追捕を指す空欄に適する語を答えなさい。

問7 このような御恩と奉公の関係で結ばれる制度を何というか、答えなさい。

問8 知行国の説明として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 平氏は、最盛期には、日本全国の約半分にあたる知行国を有していた。

イ. 朝廷に認められた貴族や寺社が一国内の支配権と収益権を得た国のことである。

ウ. 頼朝の知行国は、関東御分国と呼ばれた。

エ. 摂関期に、盛行した結果、公領はなかもば知行国主の私領と化した。

オ. 知行国主は、子弟や近親を国守に任じた。

問9 荘園公領制の説明として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 後三条天皇による1069年の延久の莊園整理令がその成立の大きなきっかけとなった。

イ. 12世紀の鳥羽院政期に確立した。

ウ. かつての律令制のもとで国・郡・郷などの上下で構成されていた一国の編成が、莊・郡・郷など  
が並立する莊園と公領で構成される体制に変化したことで成立した。

エ. 豊臣秀吉の太閤検地によって完全に解体された。

オ. 荘園公領制の成立によって、莊園では土地の私有化がいっそう進む一方、公領ではそれに歯止め  
がかけられた。

**3**

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、問7を除き下線部と問の番号は対応している。

大日本帝国憲法では、天皇は帝国議会が関与できない権限である天皇大権<sup>1</sup>を持っていた。これら権限の中には、陸海軍の指揮統率権である（A），兵力量を決定する編制大権、軍隊に治安権限を与える戒厳大権も含まれていた。

日本は天津条約の締結以降、軍事力の増強につとめた。第2次伊藤博文内閣の時には軍備拡張予算を承認し、その後を継いだ第2次松方正義内閣も軍備を拡張していった。さらに、第2次山県有朋内閣は、1900年に政党の力が軍部に及ぶのをはばむために（B）を定めた。

日露戦争<sup>2</sup>を経て国家財政が悪化する中、1911年に組閣した内閣<sup>3</sup>は、海軍より八・八艦隊計画と呼ばれる建艦計画、陸軍より2個師団増設計画を求められた。元老の山県有朋と陸軍は内閣に師団増設を迫ったが、首相はこれを財政的に困難であるとして拒絶した。これに対して、上原勇作陸相は帷幄上奏権を行使し、単独で辞表を提出した。後任の陸相を得ることができず、1912年にこの内閣は総辞職した。

第1次山本権兵衛内閣の時には、（B）は改められ予備・後備役の中・大将まで資格が広げられた。これは、軍部に対する政党の影響力拡大をはかるものでもあった。同内閣は1914年に外国製の軍艦・兵器の輸入をめぐる海軍の汚職事件<sup>4</sup>がきっかけで退陣した。

昭和時代になると軍部の台頭は目立つものとなった。例えば、1930年に政府が海軍軍縮条約<sup>5</sup>締結に踏み切った時には、海軍軍令部は（A）の干犯であると激しく攻撃した。二・二六事件後に統制派が陸軍の主導権を握ると軍部の政治的な発言力は強まった。そして、陸軍の要求により（B）<sup>6</sup>は復活し、以降の諸内閣に対する軍の介入の端緒となつたのである。

問1 次の権限のうち天皇大権に含まれないものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 宣戦の布告 イ. 講和や条約の締結 ウ. 文武官の任免 エ. 最高裁の判決

問2 日露戦争時の状況について誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本は1905年1月に旅順要塞を陥落させた。  
 イ. 日本は1905年3月に奉天で勝利を収めた。  
 ウ. 日本はフランス・ドイツの支援を得て、戦局を有利に展開した。  
 エ. ロシアでは国内で革命運動がおこった。

問3 この内閣を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 第2次西園寺公望内閣 イ. 第2次桂太郎内閣 ウ. 寺内正毅内閣 エ. 清浦奎吾内閣

問4 この汚職事件を答えなさい。

**日**

問5 下線部について次の問い合わせに答えなさい。

- (1) この条約について正しい内容を下から選び、記号で答えなさい。
- ア. 日本の全権は加藤友三郎であった。  
イ. 主力艦の建造停止をさらに5年間延長するものであった。  
ウ. 主力艦の保有量については米・英に対して総トン数の7割の保有が認められた。  
エ. この条約の締結に伴い日英同盟が破棄された。
- (2) この条約破棄後、海軍の大建艦計画のもとで武藏とともに建造された戦艦の名称を答えなさい。

問6 この時の内閣を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 斎藤実内閣 イ. 広田弘毅内閣 ウ. 林銑十郎内閣 エ. 第1次近衛文麿内閣

問7 A, B に当てはまる語句を答えなさい。

**4**

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

日本はポツダム宣言にもとづき連合国に占領されることとなった。同じ敗戦国のドイツと異なり、アメリカ軍による事実上の単独統治であり、マッカーサー元帥を最高司令官とするGHQの指令・勧告にもとづき日本政府が政治を行う間接統治方式が採用された。

ポツダム宣言の受諾とともに鈴木貫太郎内閣は総辞職し東久邇宮稔彦が内閣を組閣した。東久邇宮内閣は連合国軍の進駐受け入れ、旧日本軍の速やかな武装解除、降伏文書の調印を遂行した。続いて首相に就任した幣原喜重郎に対して、マッカーサーは五大改革を口頭で指示した。  
<sub>3</sub>

続いてGHQは幣原内閣に憲法の改正を指示した。最終的に、GHQによる草案にやや手を加える形で日本国憲法が制定され、第9条<sub>4</sub>第1項にて「国際紛争を解決する手段」としての戦争の放棄が定められた。

一方、第二次大戦後<sub>5</sub>、米ソを中心として、核武装した東西両陣営が軍事的な対峙を継続し、勢力範囲の画定や経済・イデオロギーなどあらゆる面で激しい競争を展開した。1950年に（A）<sub>6</sub>がはじまると、アメリカ、ソ連はそれぞれ別陣営を支援した。日本では、在日アメリカ軍が戦地に動員されたとの軍事的空白を埋めるためにGHQの指令で警察予備隊が結成された。

サンフランシスコ平和条約が発効されると、それとともに警察予備隊は（B）<sub>7</sub>に改組された。さらに、アメリカは再軍備要求を強め、吉田茂内閣は防衛協力の実施に踏み切った。1954年には日米相互防衛援助協定<sub>8</sub>など4協定が締結され、日本はアメリカの兵器や農作物の援助を受けるかわりに自衛力の増強を義務づけられた。そして、同年に新設された（C）<sub>9</sub>の統括の下に自衛隊が発足した。

問1 以下はポツダム宣言の日本語訳を抜粋したものである。空欄に当てはまる語句を答えなさい。

十三、吾等ハ日本国政府力直ニ全日本国軍隊ノ（　）降伏ヲ宣言シ、且右行動ニ於ケル同政府ノ誠意ニ付適當且充分ナル保障ヲ提供センコトヲ同政府ニ對シ要求ス

問2 GHQの指令・勧告と直接的な関係がないものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 破壊活動防止法 イ. 農地改革 ウ. 公職追放 エ. 政令201号

問3 五大改革に含まれないものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 教育制度の自由主義的改革  
イ. 政府による神社・神道への支援・監督の禁止  
ウ. 秘密警察などの廃止  
エ. 労働組合の結成奨励  
オ. 婦人參政権の付与  
カ. 経済機構の民主化

日

問4 以下は日本国憲法第9条の条文である。空欄に当てはまる語句を答えなさい。

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、國權の發動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。國の（　　）権は、これを認めない。

問5 バーナード・バルークが初めて用いたとされる、このような国際政治上の現象を表す語を何というか、答えなさい。

問6 ( A ) に当てはまる語句を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 朝鮮戦争 イ. ベトナム戦争 ウ. イラク戦争 エ. 湾岸戦争

問7 ( B ) に当てはまる語句を答えなさい。

問8 日米相互防衛援助協定など4協定の総称を何というか、答えなさい。

問9 ( C ) に当てはまる行政機関の名を答えなさい。

(このページは白紙です)